

山鹿市民医療センター開放型病院広報紙

10月号

Yamaga Medical Center



発行所 山鹿市民医療センター 〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地 TEL 0968-44-2185(代) FAX 0968-44-2420

生命誕生～ひとりひとりが宝者～

当院で地域への性教育活動を始めて10年が過ぎました。

前病院で先輩方が活動されていたことをきっかけに自分も自然に活動するようになったのですが、その頃は「自身の身を守るための避妊の仕方や性病」などを詳しく指導していました。

ある日、外来に援助交際をしている女子高生が来ました。彼女は性病や妊娠の可能性も知識として知っていたのですが、援助交際を続ける理由は「することがないから」とまるで自分の身体を物扱いしていると感じる言動。「今の指導では自分を大切にできない。助産師として伝えられる家族の思いがある！」と思いつき、性教育と聞くと嫌悪感や恥ずかしさが強い思春期真っ只中の生徒達が退屈しないように「笑い・涙・感動あり」を心掛け奮闘しています。

講話では、最初に思春期にホルモンの分泌で起こる身体と心の変化、SNSや性被害について話します。個々の性の成長はさまざまであり、自分のこととして捉えるのが難しい生徒もいます。そのような生徒には「友達に相談された時に辛い未来にならないために知識として知っておいてね。」と伝えます。

次に神秘的で億単位の確率で生まれる生命誕生から成長の過程、親や家族の子供に対する思い、そして今自分が生きていること、それが家族にとってどういった意味があるのかを映像や体験を通して見つめてもらいます。体験の中では、10年後には親になっているかもしれな



いと仮定して、先生に赤ちゃんに扮してもらい、どうして泣いているのかを考えてもらいます。生徒からは「わからない」の連発。しかしわからなくても対応していかないと子供は育たないこと、自分たちもそうやって家族に大切に育てられてきたことを感じてもらっています。また、手記やエピソードを通して子供に対する思いや子供がいるから頑張れる家族の思いを伝えます。

諸外国と比べ自己肯定感が低い日本。渋谷でおきた15歳少女の殺傷事件も記憶に新しいと思います。生徒達の感想文からも怒られてばかりで自分に自信を持ってない子供が多いことに気づかされます。

助産師だからこそ見えてくる家族にとっての宝者。親や家族の愛情に気づいた子供たちは自分を大切にできるし、友達を大切にできる、命を大切にできると思います。性の字には心が入っています。私は今後も性教育＝心・命の教育と思って活動に取り組んでいきたいです。

(文責：5階病棟副師長・助産師 杉本登美代)

基本理念

いのち

地域住民の生命と健康への貢献

基本方針

山鹿市民医療センターは

- ① 患者さま中心の信頼される医療を行います
- ② 診療機能の充実に努め、質の高い医療を提供します
- ③ 地域の保健、医療、福祉の連携を推進します
- ④ 研修、研鑽に努め医療レベルの向上を図ります
- ⑤ 健全経営に努めます

CONTENTS

生命誕生～ひとりひとりが宝物～…………… P 1
 登録医からのひとこと…………… P 2
 第48回公開特別講演会のご案内 …… P 2
 医療最前線 …… P 3
 外来担当医表 (10月) …… P 4

登録医からのひとこと



大川内歯科

院長 大川内 雅哉 先生

平成26年10月より山鹿市菊鹿町に大川内歯科を開院し、はや8年が過ぎようとしています。それまでは、宮崎大学附属病院で口腔外科を熊本市や荒尾市の歯科医院にて一般歯科を中心に診療をして参りました。

当院では一般歯科に加え通院が困難な患者さんへの訪問治療を行っております。また、月に1回の専門医による矯正治療を行っており、これは正しく機能的な咬み合わせを獲得することは口元の美しさだけでなく、う蝕や歯周病、顎関節症の予防に必要です。子供からお年寄りまで、予防から訪問診療まで、生涯お付き合いできる歯科医院を目指しております。

この8年間は開業のバタバタに加え、熊本地震そしてコロナ禍と瞬く間に過ぎてしまいました。山鹿市民医療センターには日頃より、往診の際や健康診断など大変お世話になっております。また山鹿市に

おけるコロナ診療の拠点病院として診療して頂き大変感謝致しております。

昨今はメディアなどの特集により慢性的な歯周病が原因で心臓血管疾患、糖尿病、低体重児出産を引き起こすリスクが高まる事などが知られてきました。患者さんの情報を共有し医科歯科連携を充実させることが山鹿市の健康増進の推進に繋がると考えます。貴センターや地域の先生方に御協力いただきながら少しでも地域の健康のお役に立てるよう微力ながら尽力したいと思っております。ご指導の程を宜しくお願い致します。



第48回公開特別講演会のご案内

(日本医師会生涯教育講座 1 単位)

取得カリキュラムコード 番号・コード名

7. 医療の質と安全

下記により第48回公開特別講演会を開催いたします。多数ご参加くださいますよう御案内申し上げます。

鹿本医師会会長 幸村 克典
山鹿市病院事業管理者 別府 透

記

日 時: 令和4年10月14日(金) 19:00~
形 式: ハイブリッド方式(オンライン参加or会場参加)
会 場: オンライン参加/Zoom ミーティング
会場参加/山鹿市民医療センター1階医療研修センター
演 題: 「麻酔科医療の現在地」
司 会: 山鹿市民医療センター 病院事業管理者 別府 透 先生
演 者: 熊本大学大学院 生命科学研究部
麻酔科学分野 教授 平田 直之 先生
参加費: 無料

【参加要領】下記参加URLから御参加ください。

<https://zoom.us/j/97732181357>

ミーティングID:977 3218 1357 パスコード:678783

※ミーティングに参加される際の【名前】欄には、必ず「氏名」と「医療機関名」を御入力ください。

※快適に御視聴いただくため、イヤホンやヘッドセットの御使用をお勧めいたします。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、Web開催のみとなる場合もございますので、当日ご来院予定の方は、下記へお問い合わせください

お問合わせ先 📍 山鹿市民医療センター
地域医療連携室 宮園、深水
TEL: 0968-44-2185(内線769)
FAX: 0968-44-0071

※共催:
鹿本医師会
山鹿市民医療センター医療研修センター運営委員会

医療最前線 (142)



外科医師
松村 和季

急性胆のう炎の治療方針

急性胆のう炎とは胆のうに炎症が生じた状態です。胆のうがむくみ腫れ、炎症の進行とともに胆のうの壁が壊死していきます。初期症状は上腹部の不快感や鈍痛で、炎症の進行とともに右季肋部痛になり、次第に激痛になります。

急性胆のう炎の原因は、結石が胆のうに挟まり、胆のう管が詰まってしまうことによって起こるものがほとんどです。その他原因は、胆管の奇型や捻転、胆のうと隣り合う臓器の炎症や腫瘍による胆のう管の圧迫、寄生虫が胆管や胆のうにもぐりこむことなどがあげられますが、実臨床では結石による胆のう炎が圧倒的に多いです。しかし、結石により胆のう管が詰まるだけでは急性胆のう炎は起こりにくく、詰まることに加えて胆汁が細菌に感染したり、胆のう内に膵液が逆流したりすることにより、胆のう炎が引き起こされると考えられています。

診断は腹部超音波検査や腹部CT検査などと採血検査で行っています。白血球数の増多、CRP上昇というような炎症反応が陽性になり、腹部超音波検査やCTでは胆のうの腫れや胆のうの壁の厚みが観察されることなどが決め手になります。検査結果と症状を総合して急性胆のう炎の診断と重症度が判定され、重症度に応じて治療が行われます。

初期治療としては、絶食と輸液、抗菌薬や鎮痛剤の投与などがあります。初期治療の後に胆のう摘出術が行われますが、緊急手術や緊急ドレナージ術が行われることもあります。急性胆のう炎に対する胆のう摘出術は、症状が出てからなるべく早い時期に手術を行うこと（早期手術）が推奨されていますが、重症度や合併する病気などの理由により、症状が軽快してから待機的に手術を行うこともあります。手術は腹腔鏡下胆嚢摘出術（LC）または開腹手術です。

重症度の判定や治療方針に関しましては急性胆管炎・胆嚢炎診療ガイドライン2018（Tokyo Guidelines 2018：以下、TG18）に準拠して行っております。2018年に改訂が行われましたが、2013年の改定と大きく変わった点がこれまで手術適応とされていなかった臓器障害をきたした重症例に対して、臓器障害の種類・手術危険因子などの厳しい基準を満たしたものがLCの適応となったことであります。つまり、以前では手術適応でなかった症例が早期にLCを受けるように促しているものであり、さらに外科医の役割が大きくなりました。当センターでも積極的にLCを行っております。急性胆のう炎の患者さんの診断や治療方針に難渋された際にはお気軽にご連絡・ご相談頂けますと、喜んで対応致します。

原稿を募集致します

登録医の先生の投稿を歓迎いたします。400～800字程度を基準とします。

送付先 〒861-0593 山鹿市山鹿511番地 山鹿市民医療センター 地域医療連携室

ホームページをご利用下さい。病院の最新情報をご覧になれます。

<http://yamaga-medical-center.jp>

外来担当医表

10月

診療科名	月	火	水	木	金
呼吸器内科	※御任 玲美	※猪山 慎治	※後藤 英介	—	※後藤 英介
腫瘍内科	—	—	—	—	宮本 英明
消化器内科	上野 茂紀 (本原 利彦)	富口 純	本原 利彦	富口 純 (上野 茂紀)	本原 利彦
内分泌・代謝内科	川崎 修二	—	川崎 修二	—	川崎 修二
循環器内科	大庭 圭介 清水 博	大庭 圭介 清水 博	清水 博 大庭 圭介	※小國 哲也 担当医 (予約のみ)	大庭 圭介 清水 博
整形外科 (紹介外来制)	高木 茂 横田 秀峰 山元雅典/中原達秀	工藤 智志 山元 雅典 中原 達秀	手術 (担当医)	高木 茂 工藤 智志 横田 秀峰	手術 (担当医)
外科	別府 透 石河 隆敏 織田 枝里	手術 (担当医)	別府 透 石河 隆敏 (織田 枝里)	手術 (担当医)	別府 透 石河 隆敏 山村 謙介
乳腺外科	—	※富口 麻衣	—	—	—
泌尿器科	—	非常勤医師	—	*非常勤医師 神波 大己 教授 (第1・3・5)	—
小児科	※石井 真美 9:00~16:30まで	※徳永 郁香 (小児一般・ アレルギー外来)	※石井 真美 9:00~16:30まで 予防接種(午後)	※石井 真美	※徳永 郁香 (小児一般・ アレルギー外来)
セ ン タ ー 感 覚 器	耳鼻咽喉科	—	非常勤医師	非常勤医師	—
	眼科	木山 優	木山 優	木山 優	木山 優
産婦人科	※片淵美和子 (午後)	※片淵美和子 (午後)	—	非常勤医師 *片淵美和子(午後)	非常勤医師
緩和ケア内科(予約制)	織田 枝里	堀 和樹	織田 枝里	堀 和樹	—
総合診療科	吉岡 明子	—	吉岡 明子	—	吉岡 明子
救急外来	外科医(午前) 整形外科医(午後)	整形外科医	大庭 圭介(午前) 清水 博(午後)	消化器科医	外科医(午前) 担当医(午後)
健診	坂田 和子 石河 隆敏	川崎 修二	堀 和樹	—	佐々木 剛

◎診療時間は8:30開始で11:00(小児科は16:00)受付終了となります。
 当日の受診に関する相談を除く電話は、14時から17時が受付となります。
 ※非常勤医師です。 *第2、第4のみ診療となります。

特殊・専門外来

10月

名称	担当医等	実施日	診察場所
外来化学療法(予約制)	担当医 宮本 英明	毎週 火曜・水曜 毎週 金曜(がん薬物療法専門医)	各診療科
禁煙外来(予約制)	坂田 和子	毎週 月曜(午後)	Aブロック
睡眠時無呼吸外来	坂田 和子	毎週 火曜・木曜(午後)	
小児科予防接種	※石井 真美	毎週 水曜(受付時間13:30~15:30)	
ストーマ外来	担当医	毎月 第3水曜(午後)	Bブロック
女性外来(婦人科、思春期、更年期)	※片淵美和子	10/3月、4月、11月、13月、17月、18月、24月、25月、27月、31月	
PEG外来	担当医	毎月 第2水曜(午後)	
両親学級(予約制:産婦人科)	助産師	第2・第4木曜日(13:30~15:30) ※産婦人科へお尋ねください。	5階病棟
セカンドオピニオン外来(予約)	各専門医が担当します。詳細はホームページをご覧ください。 予約については地域医療連携室にお尋ねください。		

◎特殊・専門外来については、各診療科にお尋ねください。
 ◎急患の場合は、この限りではありません。
 ご注意：学会等の都合で変更になる場合があります。
 ◆最新の担当表は、ホームページをご覧ください。

山鹿市民医療センター

〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地
 TEL(代表)0968-44-2185 FAX 0968-44-2420
<http://yamaga-medical-center.jp>